

⑩ 日本国特許庁 (JP)  
 ⑪ 公開実用新案公報 (U)

⑫ 実用新案出願公開  
 昭55--50142

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>  
 E 02 D 5/72  
 5/28

識別記号

庁内整理番号  
 7204-2D  
 7204-2D

⑭ 公開 昭和55年(1980)4月2日

審査請求 有

(全 2 頁)

⑮ 先端支持鋼管杭

⑯ 実 願 昭53-131839  
 ⑰ 出 願 昭53(1978)9月26日  
 ⑱ 考 案 者 仁張隆次  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内  
 ⑲ 考 案 者 中谷勝  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内  
 ⑳ 考 案 者 小嶋信也  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内

㉑ 考 案 者 岡崎全代  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内  
 ㉒ 考 案 者 内田信次  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内  
 ㉓ 考 案 者 林省造  
 和歌山市湊1850番地住友金属工  
 業株式会社和歌山製鉄所内  
 ㉔ 出 願 人 住友金属工業株式会社  
 大阪市東区北浜5丁目15番地  
 ㉕ 代 理 人 弁理士 久門知

㉖ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 埋め込み式先端支持鋼管杭において、鋼管先端に鋼管の径よりも大きな径をもつ先端鋼板を取り付けてあり、かつこの先端鋼板には鋼管杭外部から内部への貫通孔が設けてあることを特徴とする先端支持鋼管杭。
- (2) 先端鋼板の径は鋼管の径の1.3～1.7倍である実用新案登録請求の範囲第1項記載の先端支持鋼管杭。

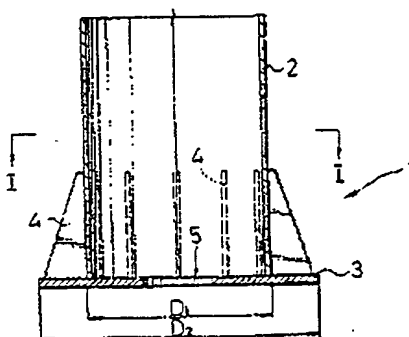
- (3) 鋼管先端外側面と先端鋼板上面間には補強リブを介してある実用新案登録請求の範囲第1項または第2項記載の先端支持鋼管杭。

図面の簡単な説明

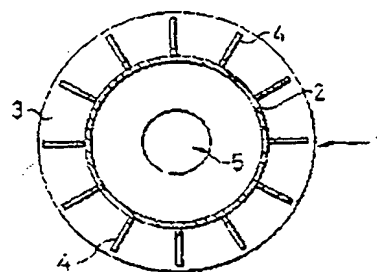
第1図はこの考案の実施例の縦断面図、第2図はその1-1断面図である。

1……鋼管杭、2……鋼管、3……先端鋼板、4……補強リブ、5……貫通孔。

第1図



第2図



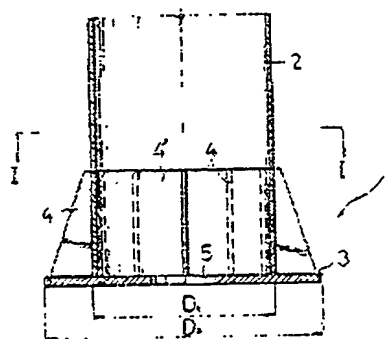
補正 昭54.9.14

図面の簡単な説明を次のように補正する。

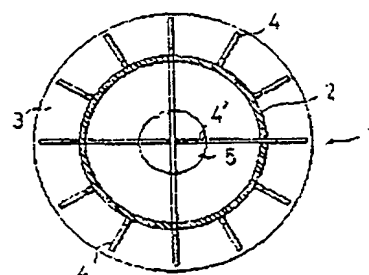
明細書第5頁第7行目「4……補強リブ」を  
「4, 4'……補強リブ」と訂正する。

図面を次のように補正する。

第1図



第2図



BEST AVAILABLE COPY